

令和元年度 事業計画書

令和元年 5 月 29 日

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会

令和元年度 事業計画

一般社団法人 日本エレクトロニクスショー協会

1. 協会活動方針

平成 31 年度の協会活動方針は、以下の通りとする。

- (1) 当協会は、「CEATEC」「Inter BEE」の開催にあたり、主催者との連携をさらに強化し、出展企業のビジネス機会の創出に貢献することを目指し、企画、運営に努める。
また、Society 5.0 を基軸に、業界団体が主催する国際ビジネス展示会としての機能強化に取り組む。
- (2) 「CEATEC」の変革を一層進展させ、日本の成長戦略や未来を世界に向けて発信する Society 5.0 の展示会として「CEATEC」を積極的にアピールする。
- (3) 「Inter BEE」の 3 ヶ年計画の最終となる 2019 年は、「メディア総合イベント」への発展を目指し、各種の取り組みを加速させる。
- (4) 会員企業ならびに出展企業の一層の拡大とサービスの向上に努めるとともに、事務の効率化と合理化を推進する。

2. 協会運営事業

総会、理事会、運営役員会等を次の通り開催し、当協会の運営に関する重要事項を審議し、各種事業を円滑に実施する。

- (1) 通常総会
 - ・ 第 14 回通常総会 : 令和元年 5 月 29 日 (水)
- (2) 理事会
 - ・ 第 44 回書面理事会 : 令和元年 5 月 10 日 (金)
 - ・ 第 45 回書面理事会 : 令和元年 5 月 29 日 (水)
 - ・ 第 46 回理事会 : 令和元年 11 月 21 日 (木)
 - ・ 第 47 回理事会 : 令和 2 年 3 月 24 日 (火)
- (3) 運営役員会
 - 理事会への対応を始め当協会の重要案件審議のため、適時開催とする。

3. 展示会事業

3-1 「CEATEC 2019」

(1)10月に「CEATEC 2019」を幕張メッセ(千葉市美浜区)にて開催する。

2000年の第1回以来、CEATEC JAPANとして歴史を積み重ねてきた本展示会は、20回目となる本年より名称を「CEATEC」に改め、CPS/IoTの革新技術が集結する総合展示会として、Society 5.0の実現に向けて動き出した、あらゆる産業・業種による「共創」を世界に向けて発信する。

開催テーマは「つながる社会、共創する未来」(英語表記:Connecting Society, Co-Creating the Future)、会期は、10月15日(火)より18日(金)の4日間。

2018年より、強化対象としてきた国際化について、より一層、注力し、国内外の政府機関、団体等と連携を図り、国際展示会としての位置づけを確立する。

①開催基本計画

- ・テクノロジーを披露する場から、テクノロジーを活用した社会や暮らしを提案する場へ
- ・直近のビジネス拡大を目指す場から、未来への種を披露・発信、未来への糧を得る場へ
「種」=中長期的なビジョン、技術・製品・ソリューションなどのプロトタイプ
「糧」=あらゆる企業/団体とのオープンイノベーションの促進、将来のための人材発掘、ファンディング、アライアンスなど社会を支えるテクノロジーから、それらを活用するサービスまでが集結し、未来を見据えたコンセプトや新しいビジネスモデルを発信する
「CPS/IoT Exhibition」として、「政策」「産業」「技術」「海外」を戦略のポイントとする。
- ・政策：日本政府の政策と連携して、日本が目指す産業のあり方や未来社会の姿を発信。
- ・産業：あらゆる産業と連携して、業際分野における新しいビジネスモデルを発信。
- ・技術：Society 5.0を具現化する技術を集約して、最新情報やトレンドを発信。
- ・海外：世界各国の超スマート社会の実現に向けた第4次産業革命の動向を発信。

②出展区分/エリア構成

- ・「トータルソリューション」
Society 5.0の実現に向けた、あらゆるソリューションや製品全般を展開するエリア
- ・「スマートX(エックス)」
特定の産業を革新的に変革するソリューションや製品を展開するエリア
- ・「デバイス&テクノロジー」
Society 5.0の実現を支える、電子部品や電子デバイスおよびソフトウェアなどのテクノロジーを展開するエリア

③企画展示

「Society 5.0 TOWN」

サービス産業を中心とした複数の企業の共創により「2030年のまち」を構築する企画エリア

「Co-Creation PARK」

未来を担う国内外のスタートアップ企業および海外の諸機関のパビリオンを複合的に展開する企画エリア

④コンファレンス

「CEATEC KEYNOTES」

トップによる基調講演。各産業界をリードする企業経営者や次世代を担う企業経営者が登壇する。

「CEATEC SESSIONS」

トレンドやテクノロジーなど専門性の高いセッション。

各業種・業界の専門家による講演や各種団体主催のイベントなどを開催する。

⑤IoT 人材育成

Society 5.0 の実現に必要な IoT 人材の不足や IoT など最新の学際領域を教えられる教員やカリキュラムの不足等について、IoT 人材育成プログラムの強化を図る。

⑥各種連携事業の取り組み

- ・東京モーターショーと連携し、新たなモビリティ社会の姿を発信する。
- ・IoT 推進コンソーシアムの関連事業とのタイアップ、サポートを図る。
- ・東京オリンピック・パラリンピックの関連組織と連携し、2020 年に向けた社会へのメッセージ等を発信する。

⑦Society 5.0 の実現に向けて世界感を産業横断的にオールジャパンでアピールできる場として、持続的な産業発展への一助となるべく、関連産業、関連団体等との連携を図り、その在り方と中長期的な着地点を見出す活動を向上させる。

⑧海外来場者／プレス誘致

各国大使館、各国業界団体（主催団体のカウンターパート団体）、CEATEC の海外パートナーを通じ、視察ミッションの醸成による来場誘致を図る。

また、欧米およびアジアの有力メディアを対象に、海外メディアの誘致を更に強化する。

(2) 「CEATEC 2019 実行委員会」を年 8 回開催し、本年の実施計画を立案する。

また、実行委員会の傘下に中長期戦略の検討に関する専門委員会を設置し、具体策の検討、課題検証、今後の対策検討等を行う。

3-2 「Inter BEE 2019」

(1) 11月に「Inter BEE 2019」を幕張メッセ(千葉市美浜区)にて開催する。

第55回目を迎える本年は、3か年計画の最終年として、「メディア総合イベント」への発展に向けた各種の取組みを加速させる。開催スローガンは「WHAT WILL YOU DO NEXT? 新たなメディアの可能性を世界に伝えよう。」とし、会期は、11月13日(水)より15日(金)の3日間。

①開催基本計画

2017年から東京オリンピック・パラリンピックの直前開催にあたる2019年までの3ヶ年をひとつのスパンとして捉え、超スマート社会「Society 5.0」の実現に向けてメディア&エンターテインメント産業の新たなユーザ体験を提示する場として、「コンテンツ」を中核に位置づけ、「つくる(制作)」「おくる(伝送)」「うける(体験)」の要素を網羅した「メディア総合イベント」に発展することを目指す。

さらに、放送・通信分野で注目が高まる「スポーツ」にスポットを当て、協調性をもった企画イベントの展開を図る。

②出展部門・構成

「プロオーディオ部門」

プロフェッショナルのニーズ応えるさまざま高品位・高信頼性システムを集結

「映像表現・プロライティング部門」

ライブエンターテインメントの世界を広げ、新たなメディア体験の可能性を追及

「映像制作・放送関連機材部門」

世界をリードする4K8Kプロダクション、最新システムと技術を提案

「ICT・メディアクロス部門」

放送・通信連携は新たなフェーズへ、メディアコミュニケーションがさらに拡大。

③特別企画

「INTER BEE IGNITION」

VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、ホログラム等の映像表現技術や、ライブエンターテインメント技術を集め、新たな映像体験を訴求する企画を展開する。

「INTER BEE CONNECTED」

番組同時配信、キー局のネット戦略、OTT最新動向、視聴計測技術等、メディアビジネスの最新動向を集約して情報交流を促進する展示とセッションを展開する。

「INTER BEE EXPERIENCE」

SRスピーカー体験デモと、高品質なヘッドフォンとマイクロフォンの試聴デモを展開し、来場者に体感していただく。

「INTER BEE CREATIVE」

ヒット作品のメイキング映像等を本企画限定で披露し、第一線で活躍する監督やクリエイターによる制作秘話や、最新の制作ツールの活用事例等を紹介する。

「INTER BEE SPORTS」

スポーツ観戦の際の視聴の楽しみ方をさらに広げるため、その応用技術や新たな可能性を追求し、来場者への浸透を図る。

④デジタルコンテンツ EXPO 2019 を同時開催

最先端コンテンツ技術の国際イベント「デジタルコンテンツ EXPO」（主催：一般財団法人デジタルコンテンツ協会）を昨年に引き続き、Inter BEE 会場内で同時開催する。コンテンツの制作支援や表現を豊かにする多様な技術を紹介し、未来を体験いただくとともに、コンテンツ技術のメディア&エンターテインメント分野への活用を促進させる。

(2)「Inter BEE 2019 実行委員会」を年間6回開催し、昨年度までの反省点、改善点を明確にし、本年度の運営に反映させる。効率的なBtoB展示会の機能をさらに強化すべく、実行・推進する。

(3)実行委員会の下に企画ワーキンググループを設置し、国際会議場にて実施する講演会を「INTER BEE FORUM」として、Inter BEE が指し示すべき全体の方向性やテーマを当企画WGにて検討しプログラム化する。また、各企画展示の推進をタスクグループ(TG)化し、企画の横連携、棲み分け、情報共有の場として活用する。さらに、Inter BEE 実行委員会の検討枠外で実施される民放技術報告会とも連携を図る機関とする。

①INTER BEE IGNITION TG

②INTER BEE CREATIVE TG

③INTER BEE CONNECTED TG

④INTER BEE EXPERIENCE TG

(4)セミナー／コンベンション事業

①INTER BEE FORUM 基調講演

②INTER BEE FORUM 特別講演

③INTER BEE FORUM テクニカルセッション

3-3 「The 7th After NAB Show Tokyo 2019」

- ・主催・運営：一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会
- ・共同主催：NAB 東京事務所（映像新聞社）
- ・概要：当該年度のアメリカ・NAB で発表された製品・技術のセミナー、展示を国内で行う NAB 公認イベント。7 回目の実施。
- ・時期：令和元年 5 月 22 日（水）・23 日（木）
- ・場所：秋葉原 UDX
- ・予定開催規模：セミナー参加・出展企業 50 社、参加者 2,600 人

5. 国際連携活動

当協会が運営する展示会の国際化の促進を図るため、次の海外関連展示会の主催団体等と広告、プレスコンファレンス、出展誘致などの相互協力を行うとともに、各展示会の情報収集活動を行う。

①-1. CEATEC グローバルパートナー

Consumer Technology Association (CTA) / International CES (USA)

Messe Berlin / IFA (Germany)

Messe Munchen International / electronica (Germany)

Messe Munchen International / Electronica & Productronica (China)

Hannover Fairs (Germany)

Plug & Play Japan

①-2. CEATEC アジアパートナー

China Council for the Promotion of International Trade, Electronics
& Information Industry Sub-Council (CCPIT ECC)

China Electronic Chamber of Commerce (CECC)

China International Software & Information Service Center (CiSiS)

The Hong Kong Electronic Industries Association (HKEIA)

Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

China Electronic Appliance Corporation (CEAC) *

Hong Kong Trade Development Council (HKTDC) *

Korea Electronics Association (KEA) *

Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA) *

* : AEECC (Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference) 構成団体

② Inter BEE グローバルパートナー

International Association of Broadcasting Manufacturers (IABM)

Asia-Pacific Broadcasting Union (ABU)

Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA)

National Association of Broadcasters (NAB), Las Vegas

International Broadcasting Convention (IBC), Amsterdam

China Content Broadcasting Network (CCBN), Shanghai

Beijing International Radio, TV & Film Equipment Exhibition (BIRTV)

Korea International Broadcast, Audio & Lighting Equipment Show (KOBA)

Broadcast Asia / Avia

Hong Kong International Film & TV Market (FILMART)

Broadcast India / SMPTE

CASBAA Satellite Industry Forum, Hong Kong

SET Expo Sao Paulo Exhibition and Conference

Prolight + Sound Guangzhou / Prolight + Sound Shanghai

以 上